

平成28年度の事業を振り返って

長崎県教育センター 副所長 草野 俊晴

平成28年度の実績等

当教育センターでは、平成28年度の事業を概ね計画どおり終了いたしました。皆様の御理解、御協力に心より感謝申し上げます。以下に主な取組の実績等を示します。

○研修講座、セミナー等

実施した研修講座は、地区別研修会や「遠隔システム」を活用した研修を含めて124講座でした。受講者数は5,211名で、セミナー受講者や教育フォーラム及びセンター研究発表会参加者数まで加えると、6,049名となりました。

研修講座・セミナー	講座数	受講者数(名)
研修講座	124	5,211
学校経営セミナー	1	76
ステップアップセミナー	1	509
教育フォーラム・センター研究発表会	1	253
計	127	6,049



★ICT教育推進地区別研修会〔小中学校対象〕

県教育委員会が取り組む「ICTを活用した教育の推進」について、県内各小中学校へその概要と実践状況等を知らせるとともに、学校でのICT化推進のポイント及び授業におけるICT活用の視点等について広く周知し、今後のICT教育の普及と充実を図ることを目的として、昨年度から平成30年度にかけて、県内19市町において開催するようにしています。今年度は、県内5市町（受講者128名）で開催しました。

★『いじめの予防と対応』における校内研修の在り方（地区別研修会）

いじめについての基本的な考え方の共通理解と実践力の向上を目的として、昨年度から今年度にかけて、県内11会場で開催しました。昨年度は5会場、今年度は6会場（受講者351名）で開催しました。

★特別支援教育スキルアップ研修（地区別研修会）

特別な支援を必要とする幼児児童生徒に対する指導力の向上を目的として、平成25年度から毎年開催しています。今年度は、県内7会場（受講者数914名）で開催しました。

★特別支援教育コーディネーターキャリアアップ研修

専門的な知識や技能を習得する等、資質の向上を目的として、昨年度と今年度の2年間で、県内すべての県立中学校及び公立高等学校のコーディネーターに対し、県教育センターで研修を行いました。

○学校等に出向いて行う支援

学校等に出向く支援のうち、主なものの実績を示します。

- ・若手教員や講座受講者等の個人を対象とした学校訪問を110回実施しました。
- ・出前講座87回、研究援助66回等、組織・集団を対象とした支援を計153回実施しました。
- ・巡回教育相談は延べ179名、巡回(訪問)支援は延べ843名、計1,022名の幼児児童生徒に対する相談を実施しました(2月末現在)。
- ・「高等学校における特別支援教育ガイドブック(実践研究編)」を用いた伝達研修を、昨年度から今年度にかけて、すべての公立高等学校で実施しました。

○長崎県学力向上「活用教材」

小中学校の学校現場で活用できる教材を作成し、県教育センターWeb ページにアップしています。活用教材は、校種・教科・年度別一括してダウンロードできます。

- ・今年度は、小学校の国語11本、社会2本、算数10本、理科2本、中学校の国語4本、社会6本、数学8本、理科9本、英語4本の「活用教材」を新たに作成しました。昨年度までの作成分と合わせると、小学校の教材は計185本、中学校の教材は計232本になりました。

教科別の内訳は、以下のとおりです。

小学校・・・国語57本、社会28本、算数71本、理科29本

中学校・・・国語41本、社会53本、数学46本、理科53本、英語39本

- ・特に、国語、算数・数学は全国学力・学習状況調査に対応した内容で、かつ5～10分で解ける問題を作成しています。授業での活用や家庭での学習教材として、児童生徒の学力アップに大いに御活用ください。

○学び直し授業動画

高等学校における学習内容の基礎基本を学び直し、授業の理解度を向上させるための「学び直し授業動画」を作成し、長崎県教育センターWeb ページにアップしています。

- ・今年度は、国語2本、世界史4本、数学3本、化学3本、英語2本を新たに作成しアップしました。昨年度までの作成分と合わせると、国語22本、日本史12本、世界史10本、数学25本、化学9本、生物12本、英語19本となっています。
- ・スマートフォンやタブレットでも見ることができますので、いつでもどこでも気軽に利用できるようになっています。学び直しが必要な生徒への支援をはじめ、様々な場面で大いに御活用ください。

○遠隔授業等

免外教員の指導の支援や、離島地区に赴任している若手教諭・講師の授業力向上支援等のために、「遠隔システム」を活用した授業力向上支援を行いました。

- ・今年度は、離島の高等学校を対象とした遠隔授業を19回実施しました。
(実施校8校、実施教科：国語1回、地歴2回、数学1回、理科12回、英語2回、情報1回)
- ・「遠隔システム」を活用して学校と教育センターをつなぎ、指導主事が教育センターにいながら学校における授業研究等への支援を行う研究援助を11回実施しました。

平成29年度の事業について

○次期学習指導要領及び今日的課題に向けて

- ・研修講座の新設・改編を行い、充実を図ります。
- ・「主体的・対話的で深い学び」の実現へ向けて、研修講座や出前講座等を通し支援します。
- ・小学校から高校までの英語教育の研修講座をパワーアップします。
- ・プログラミング教育、主権者教育、道徳等に係る研修講座を新設します。
- ・特別支援教育に係る研修講座の充実と受講対象者の拡充を行います。
- ・公開講座の充実を図ります。



年に一度はセンターへ！ これからも、県教育センター事業の一層の充実を目指し努力してまいりますので、皆様におかれましては、引き続き当センターの積極的な御利用をお願いいたします。

長崎県教育センター